

■お元気ですか。春ですよー。2週間もすると桜前線が関東に到達するだす。3月後半から5月初めは寒くなく暑くなく、ウキウキと身体が目覚めてくる季節。のんびりサイクリングにはベストシーズンだす。そしてスキーフリークにとって雪が名残惜しい時期。いやなるまで滑るこったす。OFFがあるからONがあるのだす。

■春と言えば移動の季節でもあります。M氏はシカゴ行き(4/1から)が正式決定しバタバタとした毎日を過ごしているようです。走りの相棒がいなくなるのはとても残念ですが、お土産を期待して来春の再会を待ちましょう。それからカヌー遊びを主導していたNEM山崎氏が御殿場へ転勤(単身赴任)となりました。埼玉の家へ毎週末に帰っているようですが、今後遊びのフィールドをどこへ移すか注目されます。

■もうゴールデンウィークの計画を立てていますか。ドン氏は昨年に統いて長期ランに意欲を燃やしているようです。Gも一枚かもうかしらん。

「<皆さんの近輪報告>

●12/24: G、一応走り納めでソロツーリングに出かける。晴れているが日陰は寒い。府中を出発し八王子から陣馬街道に入り和田峠(久々の急坂)を通って藤野へぬけ奥相模ダムをまわって帰る。(約100km:夏にメータをつけてからやっと走行距離1000kmを越える。)気温が上がってくる10時に出発、後半バテタが4時前に帰る。

●12/25(26かな?): 六本木において忘年会(NEM主催、Mアレンジ)。カヌー仲間が集まる筈であったが、皆の都合が付かず単にNEMの友人の忘年会となった。Q山本氏がフィアンセを連れてきたのには一同驚かされる。Q氏が春先の国際ロード観戦に来れなかった理由はこれだったのだ。

●12/30: 師走に暇なM氏とG、90年の走り納めに出かける。コース設定は出来るだけ暖かい場所、平な道、短い距離とすることで合意。房総半島の南西を約30km小さく回る。快晴。季節はずれで車も少なく快適なラン(約2時間半)。館山城からのながめも結構良かった。横浜を基点としてほとんどはドライブであった。(久里浜-浜金谷間のフェリーを利用。)

●12/28-'91.1/5、6: 那珂夫妻、夏のサイクリングに統いて北海道へ車で出かける。寒いところへ行くのが目的とか?帰りは帰省していたドン氏、Gと小樽から合流。新潟までフェリーにのったあと那珂氏の運転で東京までひた走る。

●2/14: 武藤譲、作年末から休み返上で挑戦していたスキーの準指導員の資格試験に合格。オメテトウゴザイマス。久々に真剣に勉強したこと。来シーズンは弟子入りしましょうか。

●2/17: ドン伊藤氏、青梅マラソンで完走を果たす。練習の成果で快調だったそうです(タイムは?)。テレビにもちらっと映ったとか。

●2/24: M氏とG、寒風を突いて走り初め。快晴。上野原(相模湖のそば、中央高速で行く)から秋山村を抜け、帰りは国道20号をひたすら下るコース(距離58km)。

小さな集落を結ぶ秋山村の道は舗装状態が良く車がほとんど来ないので静かで快適だが、アップダウンが結構有る。雛鶴峠（旧道も有）からの下りは気持良く、軽く67km/hである。おかげで予定していた猿橋まで行く峠への分岐を通り過ぎる。結果的に距離は伸びたが、コース変更して都留、大月を回ったのは疲れ具合からして正解だった。大月から上野まではゆるい下りで、上野原直前の登りを除けば楽ちん。あとで分かったが、駿までゆくならこの登りを避ける道があった。

- 脚ならしに走り始めようと思っている方、連絡ください！
G爺はいつでもお供します。
- 近況、イベントの企画、面白い話等を募集しています。
電話（0423-62-1961）等で連絡ください。
- 今回の配布先：那珂、伊藤、高橋、武藤、山崎、宮村、花岡。